

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 1年 8月 1日 (13:30~14:30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	6人	6人	0人	15人

前回の改善計画  
個別担当を明確化し初回訪問、担当者会議に参加する。ご利用者様、ご家族様とケアマネが仲介し職員がニーズやご本人の思いを聞き取りケアプランに反映させる。聞き取った内容を個別担当職員から周知する。

前回の改善計画に対する取組み結果  
初回訪問時になるべく個別担当が担当者会議に参加しサービスの内容の確認や状態把握する事ができていた。  
聞き取った情報を個別担当から職員へ発信する事が出来ていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	8	6	0	15
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	10	4	0	15
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	3	12	0	0	15
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	11	3	0	15

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
担会にはなるべく個別担当が出席できるように調整し、決めた内容を職員へ周知し対応を統一する事ができていた。職員は初めて利用するご利用者様に慣れて頂くために積極的にお声掛けができていた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
ミーティングを通じて情報共有しているが、参加できなかった職員に対しては書類に目を通すのみになってしまい周知ができていない事があった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
利用開始が決まった段階で個別担当を決定し、担会に個別担当が参加できるようにする。担会内容は必ずミーティングで情報共有を徹底し、参加できなかった職員にも書面のみでなく申し送り等を利用し周知する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 1年 8月 1日 (13:30~14:30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	7人	8人	0人	15人

前回の改善計画	個別担当職員が中心となってご利用者様と関わり状況を確認し、すべての職員が関わり本人の目標を共有する。モニタリングシートを確認し現状を把握する。
前回の改善計画に対する取組み結果	個別担当が中心になりご利用者様と関わり問題を明確化しカンファレンスで検討できていたが、個別担当以外のご利用者様に対し目標の共有ができていなかったり評価の期日があいまいで継続できていない事があった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	9	6	0	15
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	7	7	0	15
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	7	7	0	15
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	8	5	0	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 個別担当のご利用者様については問題を明確化し取り組んでいる。また、カンファレンスを実施し意見を出し合い本人の目標を理解しそのためにどのようにすべきか検討できている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 個別担当の目標は理解できているが関わりの少ないご利用者様の目標共有ができていない。また、評価期限があいまいで計画した内容を継続する事ができていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 毎月、個別担当を中心にカンファレンスを実施しご利用者様の目標を他職員と共有し実現に向け支援する。カンファレンスの2週間後に評価、修正を必ず実施する。 カンファレンスシートを活用し個担以外も情報共有、取り組みの理解を行う。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和1年 8月 1日 (13:30~14:30)
3. 日常生活の支援	メンバー	6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	7人	8人	0人	15人

前回の改善計画	ご利用者様の生活歴などアセスメントを行いご家族様により深く聞き取りを行う。 個別担当がご利用者様との関わる時間を増やし個別担当が窓口になり職員が深く携わるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	現在の状況に着目し過ぎて生活歴などを深く知るのには CM 任せになり、自分たちで聞き取りが行えていなかった。個別担当の発信には職員間で差が出てしまった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	0	10	5	15
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	13	0	0	15
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	8	7	0	15
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	11	2	0	15
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	0	11	4	0	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 体調の変化やADLの変化、ご自宅で困っているとの相談に対し、ミーティングを通し必要な対応を検討し情報共有、記録に残す等できている。 本人の状況に合わせた食事を提供したり食事もキザミやトロミの有無などを判断し提供できていた。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 以前の暮らしや生活歴の把握が不十分で苑利用以前情報に対しての収集が浅かった。 情報共有はできていたが報連相ができていない事があった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ご利用者様1人1人に目を向け苑での状況だけでなく以前の生活歴も含め関わっていく。 個別担当は担当ご利用者様の1番の理解者として、他職員にも情報提供、共有していく。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 1年 8月 1日 (13:30~14:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	4人	9人	2人	15人

前回の改善計画	ご利用者様のお住みの地域の町内会、民生委員と連携を取り、訪問サービスを駆使して参加する。レク計画に地域の行事を組み込む
前回の改善計画に対する取組み結果	事業所の地域とは連携が取れていたが、ご利用者様のお住みの地域の町内会まで連携が取れない。お祭り等のイベントには参加できていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	2	12	1	15
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	9	6	0	15
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	5	9	0	15
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	2	9	3	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
まつりや草取り等、地域の方と交流の場ができている。また、1人暮らしのご利用者様に対し民生委員や地域資源の利用ができている。送迎時やご家族様来苑時に自宅での様子を共有できている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
施設内の過ごし方ばかり目がいきってしまい地域との関係を意識できていなかった。また、民生委員や地域資源について知識不足で理解できていない職員もいた。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
地域資源や民生委員とはどのような役割があるのか、ご利用者様との関り方とはどのようなものなのかの勉強会を行い、地域との関りについて職員が理解できるようにする。積極的に地域に出向き関係性を作る。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 1年 8月 1日 (13:30~14:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	7人	8人	0人	15人

前回の改善計画	他の事業所の情報を集めて色々な施設と連携を取っていく。 引き続き柔軟なサービスを展開し在宅支援を行っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	ご利用者様やご家族様に合わせて柔軟なサービス提供はできていたが、他事業所との連携や情報収集には欠けていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	1	7	7	0	15
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	3	12	0	0	15
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？	1	10	4	0	15
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	2	8	5	0	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ご利用者様やご家族様の希望や状態に合わせて柔軟に対応できていた。 行政のサービスや民間のサービスを利用して状況に合わせてサービス利用の変更対応を行えている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 日々の変化に気づいても記録や情報共有が不足することがある。また、自事業所以外の事業所との関りや支援についてよく理解していない。 地域資源の把握不足
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 引き続き、ご利用者様、ご家族様のニーズにお応えし柔軟なサービスの提供を行っていく。 日々の変化に気づき、その情報を自発的に他職員間で共有できるよう発信していく。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 1年 8月 1日 (13:30~14:30)

6. 連携・協働

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	8人	2人	15人

前回の改善計画	入院者、退院者の担当者会議に職員の意見を反映するため、参加させる。
前回の改善計画に対する取組み結果	担会には職員が参加できていた為、苑での様子もお伝えできていた。また、昼礼等を利用し情報発信できていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	2	2	8	3	15
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	3	6	6	15
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	1	9	5	0	15
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1	6	7	1	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 地域のイベントには参加できており、お祭りの時は子供たちが訪れてくれている。 退時のカンファレンス等、在宅生活に必要な環境の提案をした。ご本人様の状況により訪看の意見や福祉用具の選定のアドバイス等専門事業所と話し合いを行なった。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること まつり以外で地域の方が訪れてくれることがなく、町内の活動には全て参加できているわけではない 自治会や地域包括センターとの会議には特定の職員しか参加できていない
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 担会に個別担当が参加し意見が反映できるようにする。 運営推進会議等に職員が参加できるようにする。 地域の方との交流には担当を決め固定の職員だけでなくいろんな職員が参加できるようにする。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 1年 8月 1日 (13:30~14:30)

7. 運営

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	4人	11人	0人	15人

前回の改善計画  
ミーティングにおいて職員に地域の方からの意見が分かるように周知伝達を行う。

前回の改善計画に対する取組み結果  
地域の方から意見を頂くことがなく周知伝達ができなかった。事業所としても受け身になってしまい自分たちから意見を伺うことをしなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1	4	10	0	15
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	13	0	0	15
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	8	5	1	15
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	5	9	0	15

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
地域交流委員会を通し月例会議や回覧板等で地域の行事等は把握できている。  
意見や苦情は速やかに持ち帰り昼礼等で周知、再発防止に向けた検討を行い、報告書で周知徹底している。  
お針会でご利用者様に作っていただいた雑巾を幼稚園や学校に贈呈し交流を図っている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
苑から積極的に関わられていなく地域の方からの意見や情報が不足している。  
地域に必要とされる拠点であるための地域と協働した取組みを行なっていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
事業所方針を会議等を利用し職員間で共通認識し取り組んでいく。  
ご利用者様、ご家族様から頂いたご意見や苦情は真摯に受け止め改善策を提示し再発しないよう取り組んでいく。  
運営推進会議等を利用し地域の方からのご意見を頂き、地域交流に積極的に取り組む。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 1年 8月 1日 (13:30~14:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	6人	8人	0人	15人

前回の改善計画	苑内研修の機会を増やして行い、多種にわたる研修を行っていく。 接遇面で研修を強化しスキルアップを行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	苑内研修を実施しスキル向上に努めたが、参加できる職員とできない職員で差が生じていた。 接遇面で研修を強化していたが、苦情が出てしまう事があった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	4	8	3	0	15
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4	5	5	1	15
③	地域連絡会に参加していますか	0	5	4	6	15
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3	10	2	0	15

できている点	200字程度で、できていること、その理由を記入すること リスク委員会を中心に事故削減に取り組みヒヤリハットの提出率が上がってきた。 自身のスキル向上のために研修に積極的に参加する職員が増えてきた。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないこと、その理由を記入すること 研修等には全員が参加できない事があり平等性に欠けていた。 リスクマネジメントに取り組んでいるが接遇面ではまだまだ意識が不足していた。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 同じ研修を複数回、または時間を調整し行う事で全職員が参加できるようにする。 相互評価、接遇チェックを月1回サービス向上委員会を中心に実施し自己の足りない所を振り返る。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 1年 8月 1日 (13:30~14:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	9人	1人	1人	15人

前回の改善計画	苑内研修の機会を増やし全員が参加するように同じ研修を複数回行う。 サービス向上委員会を中心に接遇研修を行っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	身体拘束や虐待については研修等を行い職員に意識付けできている。サービス向上委員会を中心に接遇面の強化を行う事ができている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	15	0	0	0	15
②	虐待は行われていない	15	0	0	0	15
③	プライバシーが守られている	4	11	0	0	15
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	6	6	2	15
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7	8	0	0	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 苑内研修を行い知識、理解を増やしている為、身体拘束や虐待は行っていない。また、職員間で相互評価を行い、虐待などが起こらないように対応している。 サービス向上委員会を中心に接遇チェックを月1回行っている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 成年後見人制度について理解できていない。 接遇面での強化に努めているが言葉使いが丁寧でない事があった。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 成年後見人制度等の制度についての勉強会を開催し理解する。 引き続き、苑内研修を定期的実施し全職員が必ず参加できるように複数回行う。
---------------	--